

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日
平成 31 年 4 月 16 日

事務事業名		学校施設開放事業 (大和)				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	020401000092
		政策体系上の位置付け				単独/補助	単独		090501
政策体系	総合計画の施策名	O204 生涯スポーツ活動の振興				主要事業		所属課	スポーツ振興課
	政策名	02 生きがいを育む学びのまちづくり				市長マニフェスト			
	施策名	04 生涯スポーツ活動の振興				未来PJ事業		グループ	スポーツ振興G
	手段名	01 ①スポーツをする機会の充実				合併建設計画事業			
財務会計上の位置付け						事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	10	07	02	08	00	体育館管理事業 (大)		
法令根拠						桜川市学校施設開放に関する規則			
【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)						← 期間限定の場合、総投入量を (3) 投入量の右側に記入			

手 段	①事務事業の概要 (事務事業の全体像)		②担当が行う業務の内容・やり方・手順		
	大和地区の雨引小・大和小体育館と校庭をスポーツをするために市民に開放する事業である。利用者から申請書を提出してもらい許可書を発行する。また、利用日がダブらないよう日程調整を行う。夜間 (19:30~21:30) 利用については、夜間管理人を委嘱しており、鍵の掛け開め等を行っている。大和中体育館は、H28年11月から老朽化により使用不可となり開放しなくなった。		申請書の受付、許可書の発行、日程調整、学校・管理人への連絡、管理人賃金の支払い		

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移							
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
申請書の受付、許可書の発行、日程調整、学校・管理人への連絡、管理人賃金の支払い	開放学校数	校	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
	開放日数	日	308.00	308.00	309.00	309.00	309.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
桜川市民	人口(常住人口)	人	41,278.00	40,483.00	40,027.00	39,571.00	39,115.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
市民にスポーツをする場を提供し、体力づくり・健康づくりのため利用してもらう。	利用者数	人	8,227.00	10,807.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移		29年度	30年度	01年度		期間限定
		(実績)	(実績)	(計画)		総投入量
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	576	290	352
	事業費計 (A)	千円	576	290	352	
	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人	

事業費の内訳	30年度事業費 実績 (千円)			01年度事業費 予算 (千円)		
	07 賃金	290		07 賃金	352	
		合計	290		合計	352

(4) 当該年度の実施内容		01年度の事業内容	02年度の事業内容	03年度の事業内容
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する				
<ul style="list-style-type: none"> ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業 				

事務事業名	学校施設開放事業（大和）	事務事業No.	20401000092	所属課	スポーツ振興課
-------	--------------	---------	-------------	-----	---------

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	昭和51年にスポーツ団体の活動場所を確保するために開始された。平成28年11月から大和中学校の体育館が老朽化により使用できなくなったため、中学校が優先的に使用することになり維持管理の予算を学校教育課に移管した。
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？	今まで利用していた団体から日曜日、祝日に開催していた各団体の大会等が開催できなくなってしまったので、開催できるよう学校に協力してもらいたい。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	現状維持

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
目的 妥当性	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 市民がスポーツを実施する機会が増え、健康増進、地域のコミュニケーションの場の提供になっている。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市民に対してスポーツのできる場を提供することは、健康増進につながる。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 大国小学校体育館は、利用できる余裕があるので利用者の増加を図る。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 市民がスポーツを実施する機会がなくなり、健康増進、地域のコミュニケーションの場の提供ができなくなる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似事業・統廃合の余地はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 夜間管理人の賃金だけであり削減の余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 学校施設の利用料金は無料であるが、他の体育施設は有料のため公平とはいえない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括（振り返り、反省点）																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	学校施設の開放により市民のスポーツをする機会の提供に寄与している。利用団体の調整により多くの利用を図る。																							
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果（終了・廃止・休止の場合は記入不要）																							
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	（複数回答可） <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																							
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持			×																				
	低下			×																				
・大国小学校体育館は、利用できる余裕があるので利用者の増加を図る。 ・学校施設利用については無料となっているが、他の体育施設については有料であるため公平性及び受益者負担の観点から施設使用料について、今後見直しを行っていく。	(6) 事務事業優先度評価結果																							
	成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ③ コスト削減優先度評価結果																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>